

● 食の安全及び消費者の信頼の確保を目指して！

● 消費者へ情報を提供しています。

農政局の1階に消費者の皆様との対話交流を図る場として「消費者の部屋」を設置し、農業、農政をはじめ食の安全、食生活に係わるパネル等の展示や情報の提供、消費者相談等を行っています。

また、テーマを設定した特別展示やイベント会場を借りての「移動消費者の部屋」や各種イベントへの出展等も行っています。

● 消費者とのコミュニケーションを進めています。

食品に関する「リスクコミュニケーション」食育に関する「シンポジウム」「セミナー」等を開催し、消費者、生産者、事業者等の関係者の皆様へ正確で解りやすい情報提供を行うとともに意見・情報の交換を行っています。

また、食品の安全性等に関する情報を広報誌、HP、メールマガジン等を通じて提供しています。

● 食事バランスガイドの普及・啓発を進めています。

東海地域における「食事バランスガイド」の一層の普及・活用と食文化への理解促進のため、東海地域の郷土料理等を料理例に盛り込んだ「東海食事バランスガイド」で普及・活用を進めています。

The image displays the 'Dietary Guidelines for Japan' (食事バランスガイド) in two formats. On the left is a funnel diagram where the width of each layer represents the recommended amount of food. The layers from top to bottom are: 5. 食塩 (Salt), 5.6 食塩相当量 (Salt equivalent), 3.5 主要な食品群 (Major food groups), 7 食塩・食脂肪 (Salt and fat), and 7 食物繊維 (Dietary fiber). On the right is a table titled '東海 食事バランスガイド' (East Sea Dietary Balance Guide) with columns for '穀類' (Grains), '豆類' (Beans), and '魚類' (Fish). The table lists various food items and their recommended daily intake amounts. Below the table, a blue banner states: 「食事バランスガイド」は、食事の目安しるめを合わせておおよその量をイラストで示したものです。 (The 'Dietary Balance Guide' shows approximate amounts of food using illustrations, based on the guidelines for a balanced diet.)